

平成28年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況

基本目標【5】: 推進体制の充実

課題(1): 拠点施設における機能と事業の充実

施策の方向	主な取組	平成28年度事業実績	平成28年度事業評価	今後の展望	担当課
●推進センターの機能(相談・情報・学習・交流)の活性化と事業の多様化	①さまざまな学習機会及び情報の提供、充実	・自分魅力アップ！セミナー 参加者32名 ・女性のための再就職支援セミナー 参加者11名 ・理工系女子集合！講座 参加者30名 など合計14事業、延べ24回実施 合計参加者1,535名	5 左記のとおり様々な講座を実施することができ講座等の参加者の人数も前年度を上回った。 特に平成28年度は、市民団体との共催で講演会等を3回開催し、多くの市民に参加いただいた。	引続き、魅力ある講座等の開催を検討し、学習機会及び情報の提供に努めていく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	②市民提案型協働事業の実施	・市民提案型事業「糸と布と女性たち」の実施 参加者231名 ・市民協働による男女共同参画セミナー公開講演会・人権啓発講演会の開催及び情報紙ビギンの発行	5 平成28年度は、自治文化課が実施する市民提案型協働事業をなでしこ女性史研究会との共催で実施し、また情報紙の編集及び男女共同参画セミナーの開催について、市民との協働で実施した。 【評点を前年度の3点から5点とした理由】 市民提案型事業「糸と布と女性たち」をなでしこ女性史研究会と共催で実施し、合計231人の参加者があったため。	今後も市民スタッフとの協働を継続するほか、市民提案型協働事業の活用についても検討していく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	③相談事業の充実	・女性のための悩みごと相談 面接相談45回延べ相談人数122名 電話相談41回延べ相談人数60名 ・女性のための法律相談10回延べ相談人数45名 ・お仕事相談1回	5 女性の悩みごと相談を実施することにより、女性の悩みを軽減するための一助となっていると考える。また、法律相談やお仕事相談を開設し、専門的な相談への対応にも努めた。	今後も相談事業を継続すると共に周知方法について検討し、相談事業の更なる浸透を図っていく。 また、他の相談機関と連携を取りながら速やかで、効果的な相談体制の確立維持に努めていく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	④情報紙の充実	・編集会議13回実施 ・全戸配布 50,500部発行	5 H28年度は、平成29年4月1日号の広報紙に中折り込みをするかたちで市内各世帯に配布をおこなった。	今後も紙面の充実に向け、市民で構成される編集委員との協働により、より市民にわかりやすい内容を検討していく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	⑤ホームページ運営の充実	・ホームページによる情報発信	4 随時内容を更新することにより、新しい情報の発信に努めた。	引き続き、より効果的に情報を発信できるようホームページの改修を検討する。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	⑥情報収集・調査研究の充実	・国、埼玉県、他市が発行した資料の収集	3 国、埼玉県、他市が発行した資料を収集し、分かりやすい展示を心がけた。	平成29年度に実施予定の起業セミナーの参加者と協力して展示交流室に、より多くの市民が足を運んでくれるように努めていく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	⑦市民・団体などのネットワーク・交流事業の充実	・玉岡かおる講演会 共催: 入間市の文化遺産をいかす会 参加者220名 ・市民提案型事業「糸と布と女性たち」 共催: なでしこ女性史研究会 参加者: 231名 ・LGBT講演会 共催: NPO法人あそびあーと☆こども劇場 いるま 参加者77名	5 今年度は、市民・団体などと3事業を実施し、合計528人の参加者があった。 【評点を前年度の3点から5点とした理由】 平成28年度は、市民団体などと共催で3事業を実施し、合計528人の参加者があり、実施事業のアンケート結果からも好評な意見が多かったため。	今後も市民団体との共催で講座等の実施に積極的に取り組んでいく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)

7

32

(合計点/事業数) =

4.5

課題(2): 庁内推進組織の拡充と計画の管理・評価

施策の方向	主な取組	平成28年度事業実績	平成28年度事業評価	今後の展望	担当課
●庁内推進体制の強化と職員への男女共同参画意識の啓発	①男女共同参画に関する庁内推進組織の設置、運営	・スタッフ会議の開催	5 前年度に引続き、第4次いるま男女共同参画プランの策定及び市民意識調査を実施するために、庁内スタッフ会議を開催した。	今後も必要があれば、スタッフ会議等を開催していく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	②市職員への男女共同参画意識調査の実施	実績なし	1 男女共同参画意識の啓発を目的にした調査はしていない。	今後は、状況に応じて研修等で対応していく。	人事課
		実績なし	1 平成27年度に職員意識調査を実施したが、調査は5年に1度の実施を予定しているため今年度は実施しなかった。 【評点を前年度の5点から1点とした理由】平成28年度は、職員意識調査を実施しなかったため。	今回の調査は、平成32年度の実施を予定している。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	③市職員への研修の実施	・新規採用職員研修(前期)で、男女共同参画についての研修を実施し、45名が受講した。 ・男女共同参画推進センターと共同実施で男女共同参画研修を実施し、47名が受講した。	5 男女共同参画推進センターと共同で研修を実施したことにより、効果的な意識啓発が図られたものとする。	今後も継続して取り組んでいく。	人事課
		4	12	(合計点/事業数) = 3.0	

●計画の進捗状況分析と管理評価	①推進状況の評価と公表	・第3次いるま男女共同参画プラン実施状況の調査及び公表	5 第3次いるま男女共同参画プランの実施状況について公表し、市の男女共同参画推進のための取組状況について周知することができた。	第4次プランについて、取組状況の評価方法を見直し、実施していく予定。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	②第三者による評価の研究	・男女共同参画審議会会議で検討	5 平成25年度より男女共同参画審議会による第三者評価を実施している。	第4次プランについて、取組状況の評価方法を見直し、実施していく予定。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	③推進センターの事業の実施状況及び利用状況の公表	・センターホームページ及びセンターだよりで公表	5 ホームページやセンターだよりに事業実施の結果を公表し、事業の周知を図ることができた。	今後も推進センターの事業について周知を図っていく。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
		3	15	(合計点/事業数) = 5.0	

課題(3): 市民・事業者等との連携の推進

施策の方向	主な取組	平成28年度事業実績	平成28年度事業評価	今後の展望	担当課
●市民・団体・事業者等との連携の促進	①国・県・他市町村・関係機関等との連携強化	・埼玉県との共催講座実施 ・埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)男女共同参画部会で4市合同で事業を実施及び情報交換	5 埼玉県や近隣市と共催で事業を実施した。また、埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)男女共同参画部会では、東京家政大学地域連携推進センターとの共催で男女共同参画講演会を開催した。	今後も、埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会及び東京家政大学地域連携推進センターと連携して、講演会を開催予定である。	人権推進課(男女共同参画推進センター)
	②市民・団体・事業者との連携強化	・イルミン会議において情報交換 6回 ・センターだよりを市民活動団体に配布 1回	2 市民活動センターが耐震工事を実施したこともあり、交流したり連携を図ったりすることが少なく、登録団体へ情報提供する機会も少なかった。	市民・団体・事業者との連携強化に向け、事業者の状況等情報収集に努めていく。また、市民活動センター登録団体との関係についても、更なる連携が図れるよう努めていく。	自治文化課
	③団体・事業者との交流の場の提供	・入間市勤労福祉センターの管理運営(指定管理者に委託)	3 勤労福祉センターを団体活動、交流の場として開放しているが、交流の場としては活用されていない。	3 勤労福祉センターが活用されるようにPRしていく。	商工観光課
		・市民活動センター登録団体交流会を開催 3回	2 市民活動センター登録団体交流会を開催し、団体間の交流の機会を提供できた。しかしながら、男女共同参画の視点を特別意識した内容にはならなかった。	2 市民活動センター登録団体交流会の参加者は男女ともに参加している。今後も自然と男女共同参画となるよう努めていく。	自治文化課
		4	12	(合計点/事業数) = 3.0	